

9月 さくらんぼだより

社会福祉法人路交館 9月29日(金)
 児童発達支援センターわかさ 担当:こちゃん(濱名)
 文責:おーちゃん(大山)

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、少しずつ秋の訪れを感じるこの頃。プールも終わり、子どもたちは有り余る体力でお散歩や運動遊びを思いっきり楽しんでいます。

おにぎりづくり

文責:こちゃん(濱名)

9/11(月)に食育活動で稲穂の観察とおにぎりづくりをしました。赤白グループともに稲や白米に興味津々で見ると触ると、稲穂の束を見て怖がる子がいました。この日のおやつ前には自分たちでおにぎりを作っておやつに食べました。おにぎりはラップにごはんを乗せて丸めておき、子どもたちが握りやすいようにして1人ずつ渡しました。ぐちゃっと握りつぶしたり、べちゃんこのおにぎりになっていましたが、自分の握ったおにぎりを美味しそうに食べていました。次の日もおにぎりの歌を歌う子や、おにぎりの出てくる絵本を読み聞かせると「おにぎりー!」という子もいて楽しかったんだなぁと実感しました。これからも子どもたちが色々な食材に触れて、様々な経験ができるように食育活動を行っていききたいと思います。



赤グループ

文責:いっしー(石田)

プール遊びも終わり、子どもたちと一緒にいろいろな活動を楽しみました。活動の初めに“ゆうやけこやけ”のパネルシアターをすると子どもたちは職員のおそばに来て、じっと歌を聞いています。夏から仲間に加わった子は、さくらんぼでの室内遊びや外遊びは初めてで、何が始まるのか不思議そうな表情をしている姿も見られます。音楽遊びでタンバリンなどの楽器に興味を示し一生懸命な顔で楽器を叩いたり、マット遊びではマットで作ったトンネルをのぞいて中を確認したり、でこぼこ坂道にした上を楽しそうに歩いたりしていましたよ。春からさくらんぼで過ごしている子どもたちも、製作で指にノリをつけるのが苦手だった子が、自分でつけるようになっていて職員を驚かせたり、夏前に歌った歌を聞いて張り切って手拍子するなど、この夏の間に成長した姿を見せてくれました。今のメンバーと一緒に過ごすことにすっかり慣れた子どもたち。友だちと活動を楽しむことでこれからも色々な関わりが見られることを楽しみにしています。



白グループ

9月になり赤グループから進級した子や交流が始まった子も増えて、より一層賑やかになった白グループですが、暑さに負けず元気に外遊びを楽しんでいます。公園まで移動する時に友だちと手をつないで歩く子や、交差点で「みぎよし、ひだりよし」と言って車が来ていないか確認してから渡る姿がありました。砂場でバケツにたくさん砂を集めて、ダンプカーのおもちゃで遊んでいる友だちに「どうぞ」「ありがとう」と言ってやり取りをする姿もありました。まだまだ暑い日が続きますが、これからも外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

また室内遊びでは、おままごとで、友だちや職員と一緒に作った料理を席まで持っていき、友だちに「どうぞ」と言って渡して、もらった子がおいしそうに食べて遊ぶ姿や、大型積木で、一列に並べて階段を作ってその上を歩いて遊んでいた子が、ほかの通るのが難しい子に「どけて」と言われて、階段の段数を減らして通りやすくする姿があり、この半年で、子どもたちのやり取りが、たくさん増えてきているように感じます。これからも子どもたち同士の関わりがたくさん増えるような活動をしていきたいと思ひます。



10月の予定

- 遠足 赤グループ 10/6(金)
- 白グループ 10/11(水)
- 食育活動(さつまいも洗い) 10/12(木)
- 避難訓練 10/17(火)
- 発育測定
- 誕生日会 10/23(月)

保護者のみなさまへ

- これから肌寒い日も出てくるかと思ひます。長袖、長ズボン、上着のご用意と、その全てにご記名をお願いします。
- 遠足の日はおにぎりの準備をお願いします。以前配布したお手紙に詳細を書いていますので、よろしくをお願いします。

10月のねらい

- 赤グループ...外で体を動かして遊び、落ち葉を拾ったりして秋を楽しみます
- 白グループ...こっこあそびや音楽遊びを通してつながりのある遊びを楽しみます
散歩に出かけ秋の自然に触れます